

分科会(グループ)	環境-1
提案内容	SDGsな地球に優しい割引券
発表内容	<p>スーパーなどの利用に際して、電子マネーを使ったポイントを配布し、ポイントからの割引する形をとり、CO2を出さないために、徒歩や自転車で来てもらうと割引ができる手法を提案した。</p> <p>「歩いてきた人かどうかはどうやって確かめるのか」という意見が出たが、少しでもCO2排出量を減らし、地球温暖化が進行することを防ぐためには、人を信じるのが大切だと判断し、自己申告とすると考えた。</p> <p>「近くの人はいいいけど、遠いところに住んでいる人はなかなか車が手放せないから、その人に割引できないというのはどうなのか」という意見があったので、今度はできる人を1人でも増やすためにも、市営バスを使って循環をさせて、割引を使える方法を考えた。</p> <p>多くの店で、いきなり割引を導入するのは難しいと思うが、できるところから始めていき、最初は草津市からCO2を減らし、滋賀県そして近畿へと、どんどん広がったらいいなという思いでまとまった。</p> <p>循環するバスを活用したり、電子を使ったポイントを使い割引券を出したりすることで、車で来る方を少なくしてCO2を減らすということが、一番可能性が高く、今回の課題に対する解決策として、有効だと考えた。</p>



分科会(グループ)	環境-2
提案内容	SDGsな みんなが好きな草津駅
発表内容	<p>SDGsなみんなが好きな草津駅、を考えるにあたって、現実的な話と、大きな夢との二つに分けて考えた。</p> <p>現実的な内容としては、3世代交流を目指す方向になり、具体的には高齢世代の方々に地域の特産物を使ったグルメ的な屋台を出すといったイベントを行うという案が出た。草津駅東口のniwa+を活気づけるという目的でも、3世代交流のイベントをこの場所で展開するというのは面白いのではないかと考えた。</p> <p>また、大きな夢としては、駅前のデッキに高層ビルみたいなものを建てたいなと思っている。デッキの建て替えか、駅ビルの建設になるのかはわからないが、これからも草津市が発展していき、素敵なまちになっていくうえで、こういう大きな夢は捨てないでおこうという結論に至った。</p>

